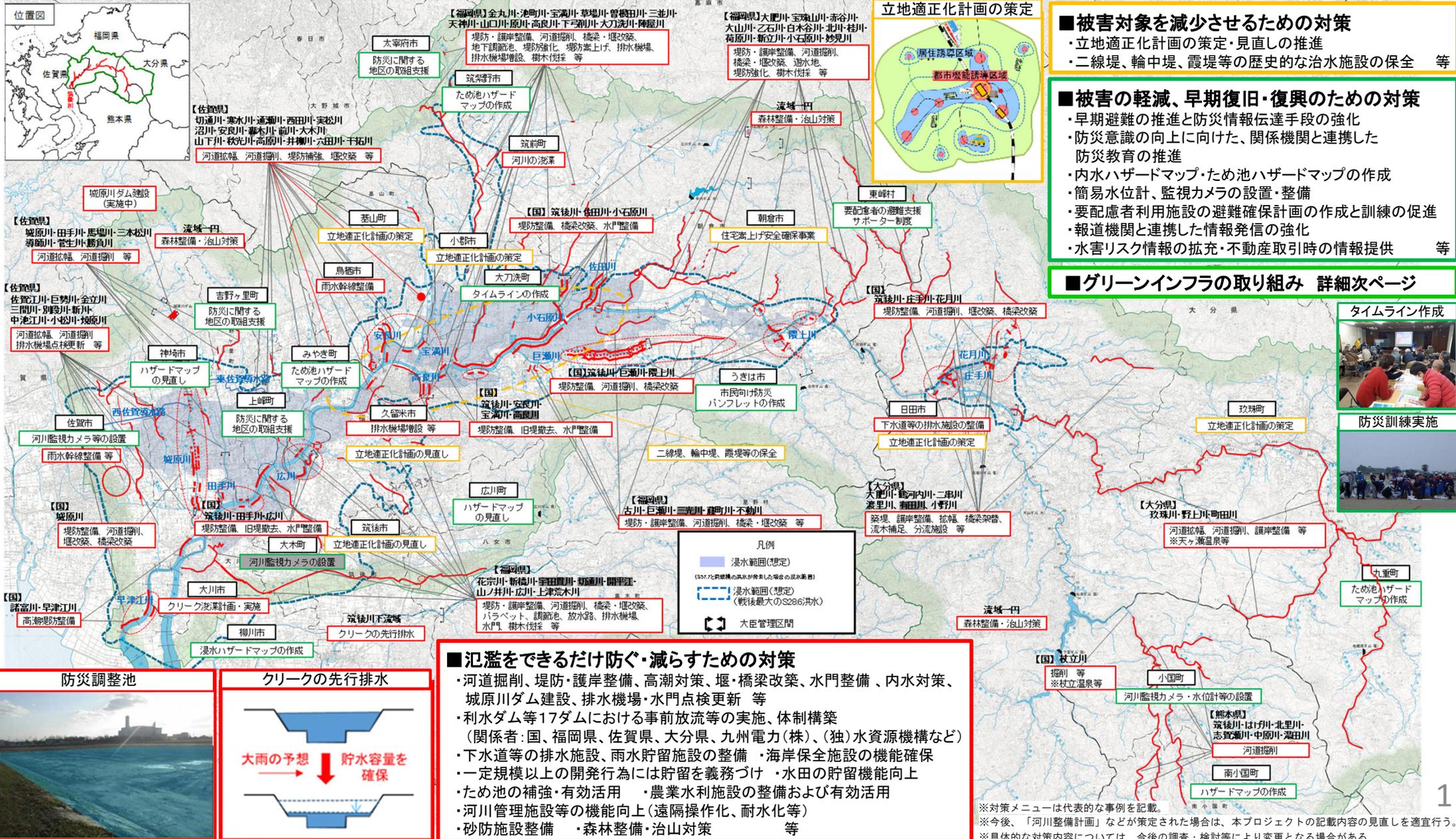


筑後川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、筑後川水系においても事前防災対策を進める。筑後川水系は広大な低平地である筑紫平野を有し、河川沿いには人口や資産が集中している。洪水が起こると大きな被害が発生するという流域の特性を踏まえて、河道掘削や堤防・護岸整備などを実施していくことで、流域内戦後最大の昭和28年6月洪水と同規模の洪水に対して本川の堤防からの越水を回避するなど、あらゆる関係者が協働して流域治水の取組を推進していき流域における浸水被害の軽減を図る。



■被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画の策定・見直しの推進
- ・二線堤、輪中堤、霞堤等の歴史的な治水施設の保全 等

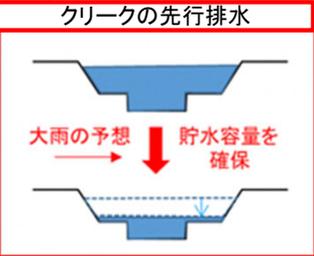
■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化
- ・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進
- ・内水ハザードマップ・ため池ハザードマップの作成
- ・簡易水位計、監視カメラの設置・整備
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成と訓練の促進
- ・報道機関と連携した情報発信の強化
- ・水害リスク情報の拡充・不動産取引時の情報提供 等

■グリーンインフラの取組み 詳細次ページ

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防・護岸整備、高潮対策、堰・橋梁改築、水門整備、内水対策、城原川ダム建設、排水機場・水門点検更新 等
- ・利水ダム等17ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 (関係者: 国、福岡県、佐賀県、大分県、九州電力(株)、(独)水資源機構など)
- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備・海岸保全施設の機能確保
- ・一定規模以上の開発行為には貯留を義務づけ・水田の貯留機能向上
- ・ため池の補強・有効活用 農業水利施設の整備および有効活用
- ・河川管理施設等の機能向上(遠隔操作化、耐久化等)
- ・砂防施設整備・森林整備・治山対策 等



※対策メニューは代表的な事例を記載。
 ※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。
 ※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

筑後川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

- 筑後川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
- 【短期】 安全度の低い箇所の整備を優先的に実施。大雨が予想される場合に、ため池や水路の先行排水を行うことで流出抑制に取り組んでいく。利水ダム等による事前放流体制の構築を完了させる。
 - 【中期】 上下流・本支川バランスを考慮しながら、治水対策を進めるとともに、流域内の土砂災害防備、森林整備及び治山対策等を進める。雨水幹線や貯留施設の整備を行うことで内水被害軽減に取り組む。
 - 【中長期】 流域内の氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策を進め、流域内の安全度向上、継続的な施設保全を図る。防災教育の実施や自主防災組織の活動支援を継続的に行っていく。土地利用・住まい方の工夫について検討を行い、流域における防災・減災対策を推進する。

- 河川対策 (約3448億円)
- 砂防対策 (約201億円)
- 下水道対策 (約142億円)
- 海岸対策 (約15億円)

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ 減らすための対策	洪水氾濫対策	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県 佐賀河川事務所 等	下流部・市街部の整備	支川の整備	中流部・上流部の整備
	内水氾濫対策	筑後川河川事務所 福岡県・久留米市・小郡市・佐賀市・鳥栖市 等	植光排水機場増設 (筑後川河川事務所・福岡県・久留米市)	城原川ダムの建設	内水対策事業・計画 等
	高潮・津波対策	筑後川河川事務所	S60台風規模の高潮対策		
	砂防対策	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・大分県・朝倉市		砂防関係施設の整備	
	下水道対策	久留米市・小郡市・佐賀市・鳥栖市・日田市	九州北部緊急治水対策事業完了 (筑後川河川事務所)	雨水幹線の整備 等	
	海岸対策	佐賀県		海岸保全施設の老朽化対策	
	森林整備、治山対策	福岡森林管理署・佐賀森林管理署・熊本森林管理署・大分 西部森林管理署・大分森林管理署・福岡県・佐賀県・熊本 県・大分県・森林整備センター九州整備局・久留米市		治山事業の実施・森林整備事業の実施・水源林造成事業の実施	
	流水の貯留機能の拡大	筑後川河川事務所・筑後川ダム統合管理事務所 福岡県・佐賀県・大分県・水資源機構 筑紫野市・朝倉市・広川町・鳥栖市・日田市・九重町 等	利水ダム等による事前放流体制構築		
	流域の雨水貯留機能の拡大	福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村		農業水利施設の整備・有効活用、ため池の補強・有効活用、水田の貯留機能向上 等	
	被害対象を減少させる ための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	久留米市・筑後市・小郡市・朝倉市・佐賀市・鳥栖市・基山 町・日田市・玖珠町・(福岡県)・(佐賀県)・(大分県)		立地適正化計画の策定・見直し 等
浸水範囲の限定 氾濫水の制御		筑後川河川事務所・久留米市	防災指針の策定 (久留米市、R3年5月策定)	歴史的な治水施設の保全・止水板の設置助成	
被害の軽減、早期復旧・ 復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	水位計・河川監視カメラ等の設置、浸水ハザードマップの作成・更新 等		
	あらゆる機会を活用した水災害リスク 情報の提供	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	内水ハザードマップの作成・更新 (久留米市・佐賀市・日田市)	防災教育・出前講座等の実施 等	
	避難体制等の強化	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	連絡体制の構築 等	自主防災組織の設立・活動支援 等	
グリーンインフラの取組	宮ノ陣地区・大石地区・高良川かわまちづくり	筑後川河川事務所、福岡県、久留米市、うきは市	宮ノ陣・大石・高良川かわまちづくり		
	多様な機能の活用	筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県		多様な機能活用(河川環境学習等)	
	自然環境の保全・再生	筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県		多自然川づくりの推進(生物生息環境保全・河川景観創出)	
	多自然かわづくり推進	筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県		自然再生の推進(生息環境、河川の連続性の確保等)	
多様な生態系の保全(農業関係)	福岡県、佐賀県、大分県、熊本県			多様な生態系保全	

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

※対策メニューは代表的な事例を記載。

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

筑後川水系流域治水プロジェクト【グリーンインフラ】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

グリーンインフラの取組『九州一の大河が育む水辺環境と調和した、魅力ある水辺の賑わい創出』

- 筑後川は佐賀・福岡・大分・熊本の4県にまたがり、上流域は水郷日田として、昔から川との関わりが深く、狭谷部・分流部と川の変化に富んだ環境です。中流域は平野を緩やかに蛇行しながら流れ、瀬・淵、ワンドなどが多様な環境で、市街部の高水敷は公園整備等により、地域の人々に憩いの場として親しまれています。下流域は、有明海特有の日本一大きな干満差により、ヨシや水鳥、魚類など多様な動植物が生息する豊かな自然環境が広がっています。
- 筑後川流域は、生物の生息環境が豊である他、河川沿川には、温泉などの観光資源などもあり河川空間は流域の人々の憩い、賑わいの場でもあります。今後短期的な取組として進める「宮ノ陣地区かわまちづくり」「大石地区かわまちづくり」「高良川かわまちづくり」では、概ね10年間で賑わいのある水辺を創出するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進します。



●治水対策における多自然川づくり

- ・整備における生物の多様な生育環境、河川景観の保全
- ・湿地等の保全、レキ河原、瀬・淵・ワンドの保全
- ・河川の縦断・横断方向の連続性の確保

●魅力ある水辺空間・賑わい創出

- ・宮ノ陣地区、大石地区、高良川かわまちづくり

●自然環境が有する多様な機能活用の取り組み

- ・地域協働による水質調査、小中学校などにおける河川環境学習
- ・多自然川づくりについての課題や、産学官の水に関する取組の情報共有
- ・河川協力団体等への活動支援



【全域に係る取組】

- ・地域のニーズを踏まえ、地域・自治体等と連携・協働しながら河川空間を活用した地域の賑わいづくりの推進
- ・地域観光資源、歴史的建造物（山田堰等）の美しい河川景観、情緒豊かな水辺に親しめるネットワークの形成

（農業関係全域）

水田の貯留機能向上、ため池の補強・有効活用、農業水利施設の整備および有効活用等

多様な生態系の保全

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

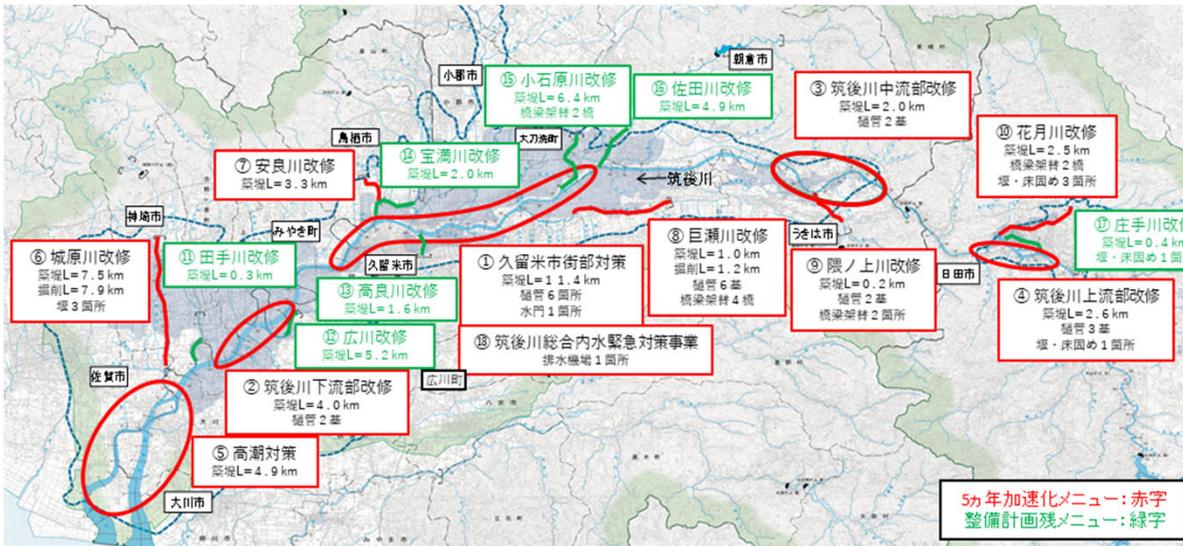
筑後川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

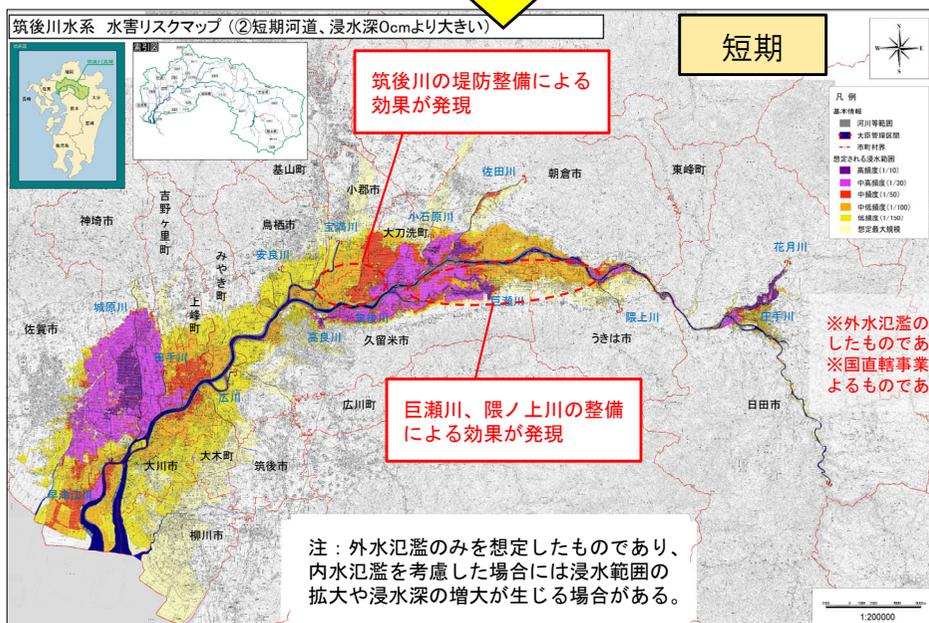
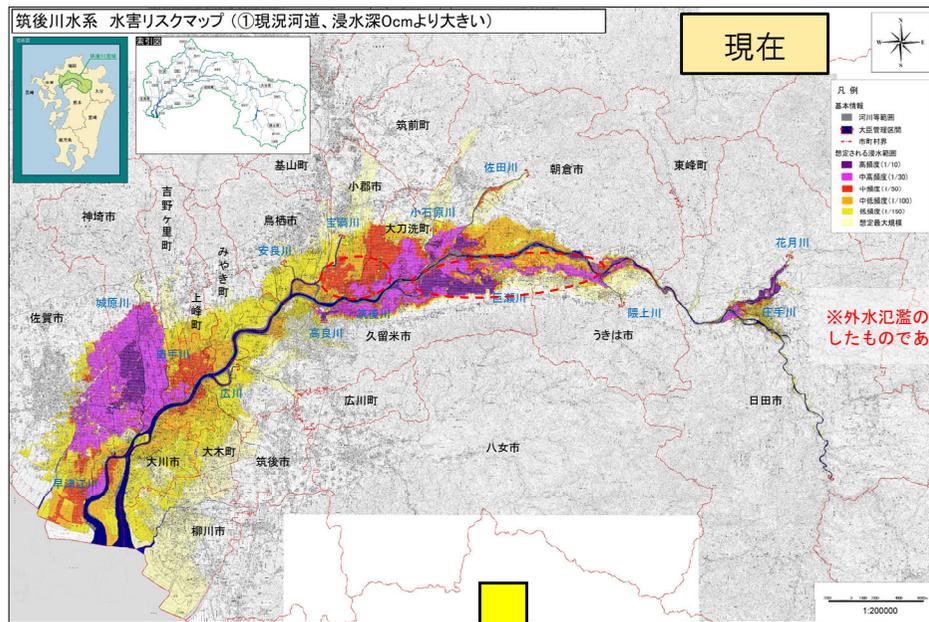
○筑後川総合内水緊急対策事業が完了することで、久留米市街部の内水被害を減少させることが可能。

短期整備（5ヵ年加速化対策効果）：河川整備率 約79%→約84%

実施箇所・対策内容



5ヵ年加速化メニュー：赤字
整備計画残メニュー：緑字



区分	区間	現況安全度	R3		工程
			短期 (R3~R7年度)	中長期 (R8~R18年度)	
氾濫をできるだけ防く・減らすための対策	① 久留米市街部対策	1/30	50%	100%	1/50
	② 筑後川下流部改修	1/20	70%	100%	1/50
	③ 筑後川中流部改修	1/5	30%	100%	1/50
	④ 筑後川上流部改修	1/10	30%	100%	1/50
	⑤ 高潮対策	—	50%	100%	—
	⑥ 城原川改修	1/5	30%	100%	1/50
	⑦ 安良川改修	1/10	50%	100%	1/50
	⑧ 巨瀬川改修	1/5	80%	100%	1/50
	⑨ 隈ノ上川改修	1/5	80%	100%	1/50
	⑩ 花月川改修	1/10	50%	100%	1/80
	⑪~⑰ その他支川改修	1/10	—	100%	1/50
	⑱ 筑後川総合内水緊急対策事業	—	—	100%	—

【短期整備完了時点の進捗】
 ① 久留米市街部対策 0%→50%
 ② 筑後川下流部改修 0%→70%
 ③ 筑後川中流部改修 0%→30%
 ④ 筑後川上流部改修 0%→30%
 ⑤ 高潮対策 0%→50%
 ⑥ 城原川改修 0%→30%
 ⑦ 安良川改修 0%→50%
 ⑧ 巨瀬川改修 0%→80%
 ⑨ 隈ノ上川改修 0%→80%
 ⑩ 花月川改修 0%→50%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

注：外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(佐賀県)**
- ・利水ダムの活用 ・ため池の補強及び有効活用に向けた普及・啓発
 - ・クリーク等の農業水利施設の整備及び有効活用に向けた普及・啓発
 - ・水田の貯留機能向上に向けた取組支援及び普及・啓発 ・砂防施設等
 - ・河川管理施設等の機能向上(遠隔操作化、耐水化等)

- 被害対象を減少させるための対策(佐賀県)**
- ・災害ハザードエリアにおける開発抑制

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(佐賀県)**
- ・従来型水位計および危機管理水位計の拡充
 - ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの拡充
 - ・洪水・土砂災害ハザードマップ(浸水想定区域図)の作成
 - ・水害リスク空白域の解消
 - ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化 ・排水ポンプ車の運用

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(森林整備、治山対策)**
- ・治山事業の実施(佐賀森林管理署、佐賀県)
 - ・森林整備事業の実施(佐賀森林管理署、佐賀県)
 - ・水源林造成事業の実施(森林整備センター九州整備局)

- (上峰町)** ・ため池の浚渫 ・田んぼダムの推進

- (上峰町)** ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (神埼市)**
- ・クリークの先行排水 ・河川の浚渫 ・護岸工事
 - ・流域全体の水路整備 ・田んぼダムの推進

- (神埼市)**
- ・ハザードマップの見直し ・河川監視カメラ更新
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (佐賀市)**
- ・防災調整池の整備 ・ため池やクリークの活用
 - ・一定規模以上の開発行為に対する、雨水貯留・浸透施設の設置義務付け ・水路の除草・浚渫 ・排水対策基本計画
 - ・樋門等の遠隔操作化工事 ・田んぼダムの推進

- (佐賀市)** ・災害ハザードエリアの開発抑制

- (佐賀市)**
- ・内水ハザードマップの更新 ・高潮ハザードマップの更新
 - ・ため池ハザードマップの作成 ・洪水ハザードマップの更新
 - ・浸水標尺・河川監視カメラ等の設置
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (大川市)**
- ・クリークの先行排水 ・クリーク浚渫事業への助成
 - ・クリーク浚渫計画・実施 ・可搬式排水ポンプ整備
 - ・水利施設長寿命化計画の策定

- (大川市)**
- ・ハザードマップの更新 ・Web版ハザードマップの作成
 - ・可搬式排水ポンプの排水訓練を実施 ・ホットラインの構築
 - ・防災に関する地区の取組支援 ・河川監視カメラ・水位計等の設置

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(国土交通省)**
- ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化
 - ・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進
 - ・水位計および河川カメラの設置 ・水害リスク空白域の解消
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

- (吉野ヶ里町)**
- ・田んぼダムの推進

- (吉野ヶ里町)**
- ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (基山町)**
- ・立地適正化計画の策定

- (基山町)**
- ・ため池ハザードマップの作成

- (鳥栖市)**
- ・ため池の先行排水 ・雨水整備事業
 - ・河川の浚渫 ・内水対策事業

- (鳥栖市)**
- ・地区計画制度の運用基準策定

- (鳥栖市)**
- ・河川監視カメラ・水位計等設置
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (みやき町)**
- ・ため池やクリークの先行排水 ・田んぼダムの推進

- (みやき町)**
- ・ため池ハザードマップの作成
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (大木町)**
- ・クリークの先行排水 ・樋門・樋管の整備
 - ・フラップゲートの設置
 - ・クリークの整備

- (大木町)**
- ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (筑後市)**
- ・ため池の補強・有効活用 ・クリークの先行排水
 - ・河川の浚渫 ・止水板の設置 ・水田の貯留機能向上

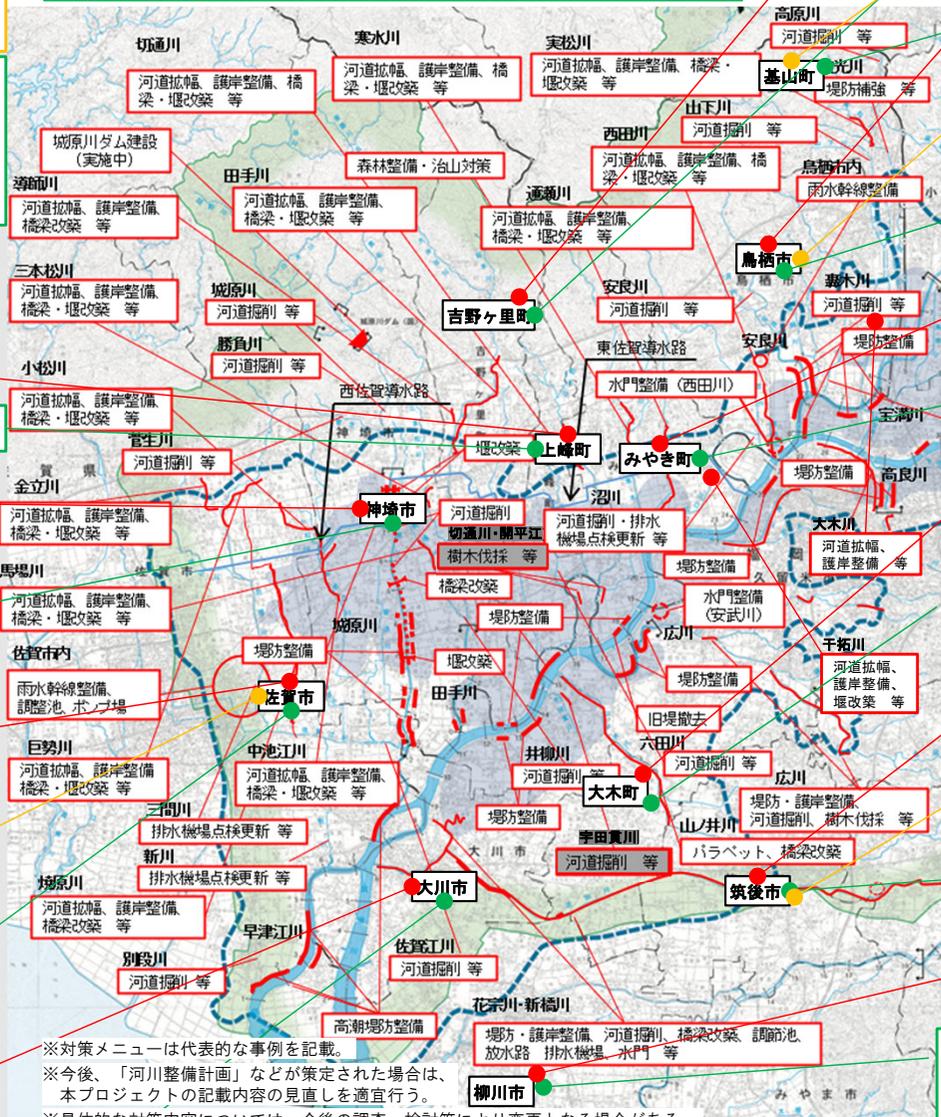
- (筑後市)** ・立地適正化計画の見直し

- (筑後市)**
- ・水位計設置 ・ため池ハザードマップの作成
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- (柳川市)**
- ・クリークの先行排水 ・農業水利施設の整備・有効活用
 - ・護岸整備 ・樋門・樋管の整備 ・排水機場の整備・更新

- (柳川市)**
- ・浸水ハザードマップの作成 ・河川監視カメラ・水位計等設置
 - ・ホットラインの構築 ・防災に関する地区の取組支援

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(福岡県)**
- ・従来型水位計および危機管理水位計の設置
 - ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの設置
 - ・土地のリスク情報の充実



※対策メニューは代表的な事例を記載。
 ※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。
 ※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

筑後川下流部

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(福岡県)**
- ・利水ダムの事前放流
 - ・農業水利施設の整備・有効活用 ・クリークの先行排水
 - ・ため池の補強・有効活用 ・水田の貯留機能向上

筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(森林整備、治山対策)

- ・治山事業の実施(福岡森林管理署、福岡県)
- ・森林整備事業の実施(福岡森林管理署、福岡県)
- ・水源林造成事業の実施(森林整備センター九州整備局)

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(国土交通省)

- ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化
- ・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進
- ・水位計および河川カメラの設置・久留米東部河川防災ステーションの整備
- ・水害リスク空白域の解消
- ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

■被害対象を減少させるための対策(国土交通省)

- ・二線堤、輪中堤、霞堤等の歴史的な治水施設の保全

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(福岡県)

- ・利水ダムの事前放流
- ・農業水利施設の整備・有効活用・クリーク・先行排水
- ・ため池の補強・有効活用・水田の貯留機能向上

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(福岡県)

- ・従来型水位計および危機管理水位計の設置
- ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの設置
- ・土地のリスク情報の充実

筑後川中流部

(太宰府市)
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

(筑紫野市)
・透水性舗装・雨水貯留タンク設置補助
・ため池の事前放流

(筑紫野市)
・ため池ハザードマップの作成
・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援
・浸水ハザードマップの作成
・内水ハザードマップの作成

(筑前町)
・河川の浚渫

(筑前町)
・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

(小郡市)
・ため池の補強・有効活用
・農業水利施設の整備・有効活用
・雨水幹線の整備・河川の浚渫
・内水対策計画の策定・透水性舗装

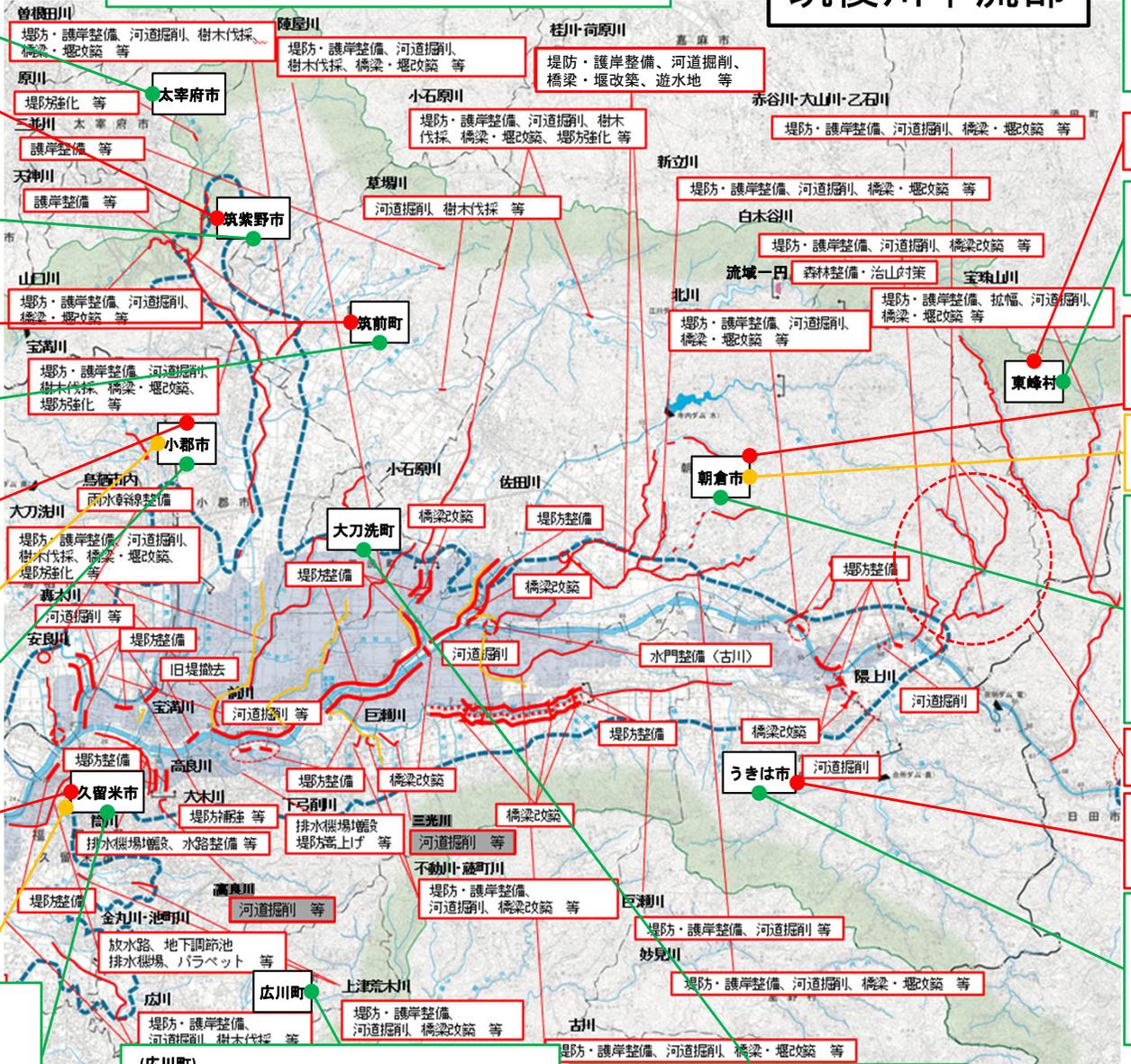
(小郡市)
・立地適正化計画の策定

(小郡市)
・防災に関する地区の取組支援
・河川監視カメラ・水位計等の設置

(久留米市)
・ため池の補強・有効活用・クリーク・先行排水
・農業水利施設の整備・有効活用・河川の浚渫
・雨水貯留タンク設置補助・安武川総合流域防災事業
・金丸川・池町川総合内水対策計画
・下弓削川・江川総合内水対策計画
・筒川の内水対策の実施・野添川の内水対策の実施
・水田の貯留機能向上
・治山事業の実施・森林整備事業の実施

(久留米市)
・立地適正化計画の見直し・止水板の設置助成

(久留米市)
・内水ハザードマップの作成
・ため池ハザードマップの作成
・Web版ハザードマップの公開
・土壌ステーションの設置・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援
・防災ステーションの設置・避難基準の見直し



(広川町)
・ハザードマップの見直し・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援
・ため池ハザードマップの作成

(大刀洗町)
・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

(東峰村)
・河川の改修

(東峰村)
・出水状況等の共有・防災訓練実施
・要配慮者の避難を支援するサポーター制度の構築
・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

(朝倉市)
・一定規模以上の開発行為に対する、
雨水貯留・浸透施設の設置義務付け
・河川の改修・砂防治山堰堤下流の整備

(朝倉市)
・住宅浸水対策促進事業
・宅地嵩上げ安全確保事業・立地適正化計画の策定

(朝倉市)
・要援護者見守り支援ネットワーク事業
・自主防災マップの修正・避難基準の見直し
・避難行動要支援者の名簿更新
・防災士の資格取得助成・避難情報に応じたサイレン吹鳴
・避難所となる施設への備蓄品の分散配置
・気象災害予測支援システムの導入
・防災危機管理調整官の任用・ホットラインの構築
・防災に関する地区の取組支援・出前講座等の実施
・内水ハザードマップの作成
・河川監視カメラ・水位計等の設置

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(国土交通省)
・砂防堰堤工・斜面対策工

(うきは市)
・ため池の補強・有効活用・水田の貯留機能向上
・農業水利施設の整備・有効活用
・河道の改修・可搬式排水ポンプ整備

(うきは市)
・ため池ハザードマップの作成
・総合的ハザードマップの作成
・自主防災組織の設置・市民向け防災パンフレットの作成
・自主防災組織ごとの避難訓練実施
・河川監視カメラ・水位計等設置
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

※対策メニューは代表的な事例を記載。
※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

筑後川上流部

- (日田市)**
- ・ため池の事前放流
 - ・下水道等の排水施設の整備
 - ・雨水貯留タンク設置補助
 - ・可搬式仮設排水ポンプの設置

- (日田市)**
- ・立地適正化計画の策定

- (日田市)**
- ・内水ハザードマップの作成
 - ・ため池ハザードマップの作成
 - ・土砂災害・浸水被害のハザードマップ作成
 - ・280MHz帯防災行政無線システムの導入
 - ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・ホットラインの構築
 - ・防災に関する地区の取組支援

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(森林整備、治山対策)**
- ・治山事業の実施(熊本森林管理署、大分西部森林管理署、大分森林管理署、熊本県、大分県)
 - ・森林整備事業の実施(熊本森林管理署、大分西部森林管理署、大分森林管理署、熊本県、大分県)
 - ・水源林造成事業の実施(森林整備センター九州整備局)

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(熊本県)**
- ・支川の河道掘削

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(熊本県)**
- ・水防警報発令システムの改良(半自動化)
 - ・水位周知河川以外の河川の浸水想定区域図の作成

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(国土交通省)**
- ・ダム事前放流

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(国土交通省)**
- ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化
 - ・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進
 - ・水位計および河川カメラの設置・水害リスク空白域の解消
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(大分県)

- ・河道掘削、堤防整備等、河川改修による治水安全度の向上
- ・砂防堰堤工、法面対策工等、土砂流出や流木を抑制する砂防施設の整備等
- ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
- ・ため池の事前放流に関する普及・啓発

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(大分県)

- ・従来型水位計および危機管理水位計の設置
- ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの設置
- ・洪水・土砂災害ハザードマップ・土地のリスク情報の充実(浸水想定区域図の作成)
- ・VR技術の活用による防災意識の醸成

- (玖珠町)**
- ・立地適正化計画の策定

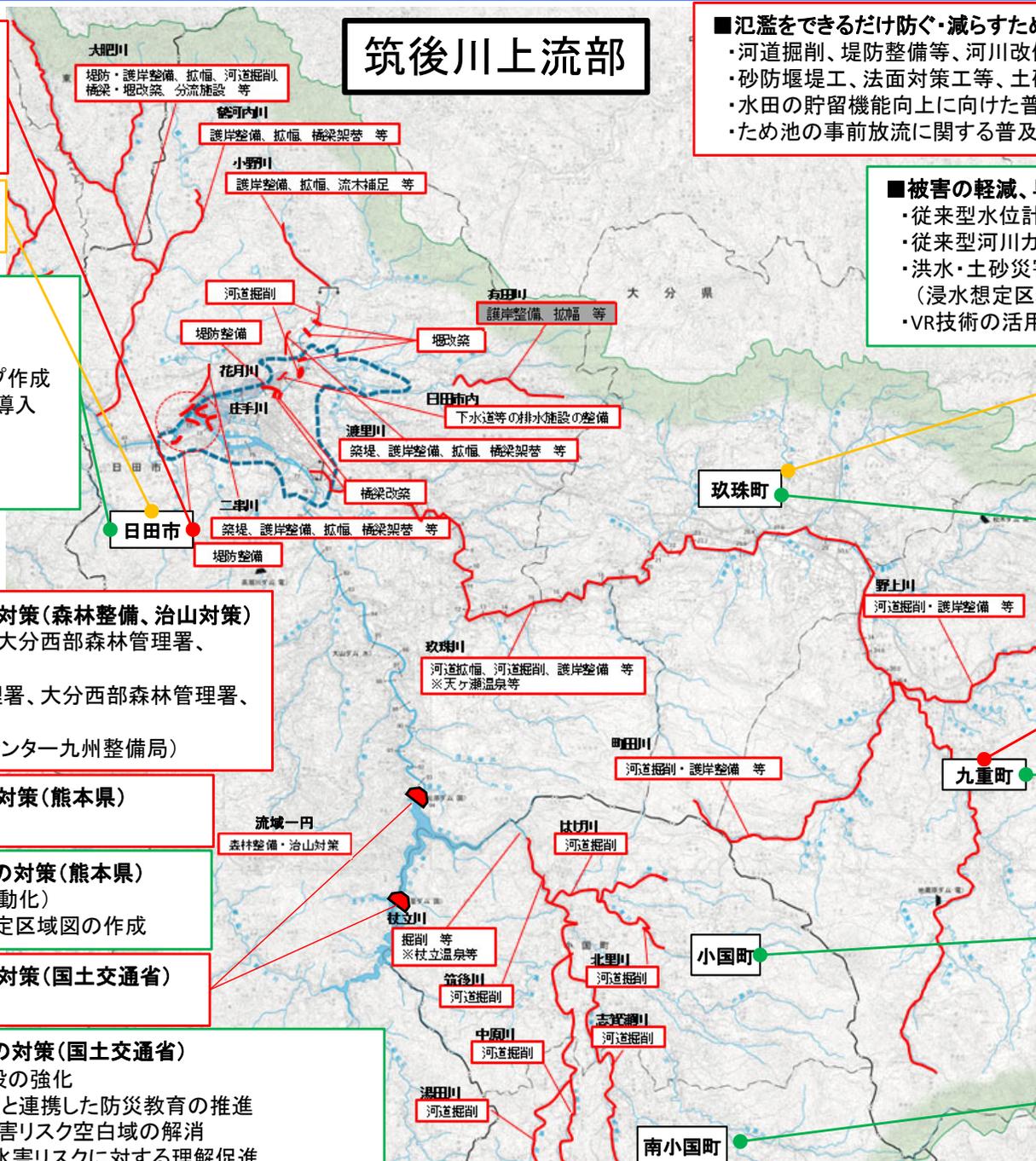
- (玖珠町)**
- ・ため池ハザードマップの作成
 - ・ハザードマップの作成
 - ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・ホットラインの構築
 - ・防災に関する地区の取組支援

- (九重町)**
- ・ため池の事前放流

- (九重町)**
- ・ため池ハザードマップの作成
 - ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・ホットラインの構築
 - ・防災に関する地区の取組支援

- (小国町)**
- ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・ホットラインの構築
 - ・防災に関する地区の取組支援
 - ・防災ステーションの設置

- (南小国町)**
- ・ハザードマップの作成
 - ・河川監視カメラ・水位計等の設置
 - ・防災に関する地区の取組支援
 - ・ホットラインの構築



※対策メニューは代表的な事例を記載。
※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細ロードマップ】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ 減らすための対策	洪水氾濫対策	筑後川本川洪水氾濫対策(国)	筑後川河川事務所	下流部・市街部の整備 → 中流部・上流部の整備		
		筑後川支川洪水氾濫対策(国)	筑後川河川事務所	近年被災した支川の整備 → 上下流本支川バランスを考慮して整備を進める		
		筑後川支川洪水氾濫対策(県)	福岡県・佐賀県・熊本県・大分県			
		城原川ダム	佐賀河川事務所	城原川ダムの建設		
		市町村河川の改修	久留米市・筑後市・小郡市・うきは市・朝倉市・筑前町・東峰村・佐賀市・鳥栖市・神崎市			
		フラップゲート等の設置	久留米市・筑後市・大木町			
	内水氾濫対策	内水対策事業・計画	筑後川河川事務所 福岡県・久留米市・小郡市・佐賀市・鳥栖市			
		農業水利施設の整備・有効活用(水路の浚渫・整備等)	柳川市・大川市・小郡市・大木町・佐賀市・神崎市	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 核光排水機場増設 (筑後川河川事務所・福岡県・久留米市) </div>		
		排水機場の整備・更新	久留米市・柳川市・佐賀市			
		可搬式排水ポンプ整備	大川市・うきは市・日田市			
	高潮・津波対策	高潮堤の整備	筑後川河川事務所	S60台風規模の高潮対策		
	砂防対策	砂防関係施設の整備	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・大分県・朝倉市	九州北部緊急治水対策事業完了 (筑後川河川事務所)		
	下水道対策	雨水幹線の整備等	久留米市・小郡市・佐賀市・鳥栖市・日田市			
	海岸対策	海岸保全施設の老朽化対策	佐賀県			
	森林整備、治山対策	治山事業の実施・森林整備事業の実施・水源林造成事業の実施	福岡森林管理署・佐賀森林管理署・熊本森林管理署・大分西部森林管理署・大分森林管理署・福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・森林整備センター九州整備局・久留米市			
	流水の貯留機能の拡大	利水ダム等による事前放流体制構築	筑後川河川事務所・筑後川ダム統合管理事務所 福岡県・佐賀県・大分県・水資源機構 筑紫野市・朝倉市・広川町・鳥栖市・日田市・九重町等			
	流域の雨水貯留機能の拡大	農業水利施設の整備・有効活用(クリーク等の先行排水等)ため池の補強・有効活用	福岡県・佐賀県・大分県・久留米市・柳川市・筑後市・大川市・小郡市・筑紫野市・うきは市・大木町・佐賀市・鳥栖市・神崎市・上峰町・みやき町・日田市・九重町			
		水田の貯留機能向上	福岡県・佐賀県・大分県・久留米市・筑後市・うきは市・佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町・上峰町・みやき町	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 田舎調整池の整備 (佐賀市) </div>		
		防災調整池等の整備	久留米市・佐賀市			
		一定規模以上の開発に対する、雨水貯留・浸透施設の設置義務	朝倉市・佐賀市	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 樋門等の遠隔操作工事 (佐賀市) </div>		
樋門等の遠隔操作化工事		佐賀市				
住宅等における各戸貯留		久留米市・筑紫野市・日田市				
	透水性舗装	筑紫野市・小郡市	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 雨水貯留タンク設置への補助 (久留米市・筑紫野市・日田市) </div>			

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※対策メニューについては代表的な事例を記載。

筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細ロードマップ】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定・見直し	久留米市・筑後市・小都市・朝倉市・佐賀市・基山町・日田市・玖珠町・(福岡県)・(佐賀県)・(大分県)	→		
		地区計画制度の運用基準策定	鳥栖市	→		
		宅地かさ上げ、住宅高床化	朝倉市	→		
	浸水範囲の限定 氾濫水の制御	止水板の設置助成	久留米市	→		
		歴史的な治水施設の保全	筑後川河川事務所	→		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	水位計・河川監視カメラ等の設置	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
		浸水ハザードマップの作成・更新	筑後川河川事務所・福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・久留米市・柳川市・大川市・筑紫野市・うきは市・朝倉市・広川町・佐賀市・神埼市・南小国町・日田市・玖珠町	→		
		内水ハザードマップの作成・更新	久留米市・筑紫野市・朝倉市・佐賀市・日田市	→		
		ため池ハザードマップの作成・更新	久留米市・筑後市・筑紫野市・うきは市・佐賀市・基山町・みやき町・日田市・九重町・玖珠町	→		
	あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供	防災教育・出前講座等の実施	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
		意識啓発のツール・広報の充実	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
		不動産取引時の水害リスク情報提供	福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
	避難体制等の強化	自主防災組織の設立・活動支援	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
		連絡体制の構築	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
		避難基準の見直し	朝倉市・久留米市	→		
		防災訓練等の実施	筑後川河川事務所 福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・各市町村	→		
	経済被害の軽減	資材の配備 土嚢ステーションの設置	久留米市・朝倉市	→		
		防災ステーションの整備	筑後川河川事務所 久留米市・小国町	→		
		排水ポンプ車の運用	佐賀県	→		
	グリーンインフラの取組	宮ノ陣地区・大石地区・高良川かわまちづくり	筑後川河川事務所、福岡県、久留米市、うきは市	→		
多様な機能の活用		筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県	→ 多様な機能活用(河川環境学習等)			
自然環境の保全・再生		筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県	→ 多自然川づくりの推進(生物生息環境保全・河川景観創出)			
多自然かわまちづくり推進		筑後川河川事務所、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県	→ 自然再生の推進(生息環境、河川の連続性の確保等)			
多様な生態系の保全(農業関係)		福岡県、佐賀県、大分県、熊本県	→ 多様な生態系保全			

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※対策メニューについては代表的な事例を記載。

筑後川流域における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策内容

